学校番号	T3009

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	機械実習②	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書							
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年次で習得した機械加工の知識と技術を応用し、より深い加工技術を学ぼう。
溶接装置・作業工具・治具を大切にかつ適切に扱い、図面通りに作品を加工しよう。
服装や身だしなみに気配りし、安全に作業するよう心掛けよう。

２　学習の到達目標

【知識及び技術】
加工物・作業工程に適した工具・治具の選定、および加工物の配置等の作業準備の技術を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
作業中は加工物・溶接用具から目を離さず、集中して各種作業を正しく効率よく作業ができる。
【学びに向かう力、人間性等】
事故が起きないよう周囲にも配慮し、環境を整えて安全確認した上で作業を考察し、改善点や課題を見出すことができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各種装置の構造・使用手順を理解し、作業前点検・動作確認・終了点検まで一連の操作が確実に行える技術を身に付ける。 整理・整頓に気を配り、周囲も含めて安全に作業するよう心掛ける。	各種装置の特性を理解し、どのような準備と配慮・作業手順が必要かを考え、実践することができるようにする。 また、各種の作業工具を正しく扱い、図面通りにできたかどうか検証し、より効率よく作業するよう思考する。	各種装置を自在に操り、図面通りに作業できたかどうか考察し、改善点や今後の課題を見出す力を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	ガス溶接	・ガス溶接装置・器具の点検 と整備 ・ガスボンベの取り扱い ・安全作業の確認 ・溶接作業 ・溶断作業 ・終了点検の徹底	・ガス溶接装置・器具の点検 と整備 ・ガスボンベの取り扱い ・安全作業の確認 ・溶接作業 ・溶断作業 ・終了点検の徹底	作業態度 口頭試問	作業手順 作品評価	作品評価 整理整頓 レポート
前期 後期	アーク溶接	・保護具の正しい着用法 ・アーク溶接装置・器具の点 検と整備 ・ホルダー・アースクランプ の取り扱い ・安全作業の確認 ・溶接作業 ・砥り作業 ・作業後、電源遮断の徹底	a:溶接装置・器具の取り扱いを熟知し、適切にまた安全に配慮して操作している。 b:作業工程の違いによって作業方向工作物の取り付け方を判断し、適切に作業できている。 c:準備・片付けが適切で段取りよく作業が進み、作業時、速やかに安全行動ができている。	作業態度 口頭試問	作業手順 作品評価	作品評価 整理整頓 レポート
後期	鋳造（アルミニウム）	・作業工具の点検と確認 ・アルミ鋳造の手順 ・鋳型の造形 ・鋳込み	a:溶解した金属の特性を理解し、周囲にも配慮して安全に作業している。 b:作業工程の違いによって工具の取り扱いを判断し、適切に作業している。 c:準備作業が迅速で段取りよく作業が進み、作業終了後、速やかに片付け・清掃に取りかかった。	作業態度 口頭試問	作業手順 作品評価	作品評価 整理整頓 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度